

常葉宮園だより

常葉学園本部
常葉学園大学・大学院
浜松大学・大学院
富士常葉大学・大学院
常葉学園短期大学
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園橘高等学校・中学校
常葉学園菊川高等学校・中学校
常葉学園大学教育学部附属橘小学校
常葉短大附属こは幼稚園
常葉短大附属たちはな幼稚園
常葉学園医療専門学校
常葉学園静岡リハビリテーション専門学校

第192号



常葉学園短期大学長
木宮岳志

A portrait of Tatsushi Miki, a man with glasses and a suit, positioned on the left side of the page. To his right, large, stylized Japanese text reads "すべては 常葉短大に 来よかつた のために" (All is for Kyorin Short University). Above this main title, smaller text reads "常葉学園短期大学長 木宮岳志" (President of Kyorin University of Nursing, Tatsushi Miki).



浜松大学学長
中村正義



常葉学園大学学長
角替弘志

A composite image featuring a portrait of Kōki Kuroda on the left and the title graphic for 'たからは財人' on the right. The title is written vertically in large, stylized blue and purple characters. Below the characters, the Japanese word 'たから' (takara, meaning treasure) is written in a smaller, pinkish-purple font.

常葉学園大学にとつて本年は創立30周年の記念すべき年である。一世代(generation)は30年であることからすれば、いよいよ第二の世代がこれから始まる。昭和55(1980)年4月、教育学部(初等教育課程)のみの単科大学としてスタートした本学は、昭和59(1984)年に外国語学部、平成14(2002)年に造形学部を、さらに平成8(1996)年には大学院国際言語文化研究科、平成20(2008)年には教職大学院初等教育高度実践研究科を開設し、その規模を拡大してきたが、その根底には、常に「光輝ある平和な文化国家を建設するためには、先ず教

育の力にまたなければならぬ」とする常葉学園創立者木宮泰彦先生の強い信念が脈々と受け継がれてきている。

社会が物質的に豊かになり、生活が便利になればなるほど、教育の重要性に目が向けられなければならない。ともすれば、物にのみこだわり、人が忘れられ疎かにされがちになるからである。社会において人こそが財であることに思いを致し、「人財を育てる教育者」の教育から始まつた本学の伝統に一層の輝きを与えることが、第二ステージ常葉学園大学の使命である。

この度、岡らすも、浜松大学の学長に就任することとなりました。もとより微力ですが、本学の発展と充実に向けて最善をつくす決意です。

本学は、開学以来すでに20年を経て、23年目に入ります。当初、社会科学系の単科大学でしたが、複数の学部と大学院を擁する大学へと拡張してまいりました。この4月からは健康プロデュース学部に健康鍼灸学科と健康柔道整復学科が加わり、3学部・2大学院研究科・1留学生別科からなる総合大学として新たに出発することとなりました。

グローバルな知識基盤社会、大学教育のユーバーサル化、評価と競争の時代を迎え、我国で

は、現在、「学士課程教育」の質が大きく述べられています。こうした大学をめぐる情勢の下で、これからこの本学の基本的な方向は、「量」の拡大から「質」の向上であると考えています。教育・研究の質をより高めること、学生支援体制の充実させること等によつて「眞に学生の満足する大学」「面倒見の良い大学」「卒業生が誇れる大学」とすることが第一です。

本学は、昨年度、認証評価機関による第三者評価を受け、認証されました。この結果等を基に全教職員あげて「質」の向上に努めてまいる所存です。

宜しくお願ひ申し上げます。

定員割れの私立短大は全体の67.5%（20年度）にもなり、53.4%の私立短大において帰属収支差額比率が0%以下（18年度）の「赤字経営」に陥っています（短期大学教育の再構築を目指して）平成21年1月16日、日本私立短期大学協会発行より）。そんな厳しい現実のなかで、短大の役割は終焉したという声も囁かれるようになりました。

一般論はともかく、果たして常葉短大の役割は終焉したのでしょうか。経営環境の厳しさは例外ではありませんが、ここは44年間の歴史を擁する常葉短大の教育の原点に立ち返って、その役割を未来志向で再構築する必要があ

あると思います。
そのキーワードは、すべては”常葉短大に
来てよかつた”のために”でありたい。とある
企業のフレーズを拝借した造語ですが、常葉
短大が私学である以上、この基本的視点は企
業と同じであるはずです。いかに学生満足度
を高められるかを、教職協働で組織的に取り
組む必要があると思います。
いつたい、学生と保護者は常葉短大に何を求
めているのかを徹底的に探究すること、一人一
人の学生に限りなくface-to-faceで対応する
こと、分かるまで丁寧にやさしく指導すること
を教職員全員で実践していきたい。

学園内各校(園)の平成22年度入学(園)式が、各地で行われ、真新しいスツや制服を身にまとった新入生は、少しばかり緊張した面持ちで式典に臨んでいた。

4月4日にトコハホールで行われた浜松大学の入学式を皮切りに、翌5日には富士ロゼシアターで富士常葉大学、6日にはグランシップ静岡で常葉学園大学、常葉学園短期大学、常葉学園静岡リハビリテーション専門学校、常葉中・高、橘中・高の静岡地区7校による合同入学式、8日に菊川中・高、9日に橘小学校、10日にはとこは幼稚園とたぢばな幼稚園の入園式が行われ、全15校に3,229名の新入生を迎えた。

なお、静岡地区的合同入学式は10回目を迎えた本年度をもってとりやめ、次年度からは各校単独で入学式を行うことになった。



橘高校は制服も一新



入学者宣誓



(写真は、いずれも静岡地区合同入学式より)

さようなら、6年生 「第30回卒業証書授与式」挙行 (平成22年3月18日実施)

5年生によるオーケストラ、ブームス作曲「カレッジマーチ」の演奏にあわせ、卒業生65名が堂々と入場。第30回附属橘小学校の卒業式の始まりです。背筋を伸ばし、凛とした姿は、もうすっかり中学生。6年間のわが子の成長を思い、保護者の目には涙が光っていました。

校長先生から手渡された卒業証書をしっかりと握りしめ、保護者や在校生、教職員に向か、英語で、旅立ちにあたっての決意を宣言しました。

I would like to be a useful member of the School Council!

(生徒会に入って、役に立ちたいです！)

声高らかに宣言する卒業生一人ひとりに、会場から惜しみない拍手がわきおこりました。

最後に、卒業生65名が力を合わせて歌う別れの歌『この星のどこかで』が講堂中に響き渡り、いつまでも余韻が漂う中、第30回附属橘小学校卒業式は幕を閉じました。

それぞれ道はちがっても、ここで学んだこと、思い出は皆同じ。

「挫折そうになった時は、あの、赤いとんがり帽子の赤い屋根を思い出してください。先生はいつでもここにいますよ。」そんなことを思いながら、教職員一同、卒業生65名の後姿を見送りました。



凛とした姿の卒業生たち

第2回 卒業式

静岡
リハ専

3月15日、2期生の卒業証書授与式が厳粛な雰囲気の中で行なわれました。卒業生代表の小川翔平君の答辞は参加者に感動を与えるました。卒業生57名は4月から県内の病院、クリニックを中心にして活躍が期待されています。4年間の本校での思い出を胸に社会へ大きく羽ばたいてください。



2期生57名が卒業した静岡リハ専

第11回 卒業式

医療専

平成22年3月12日、常葉学園医療専門学校の卒業式を挙行し、理学療法学科、作業療法学科、鍼灸学科、柔道整復学科の4学科あわせて134名の門出を祝いました。本校で学んだ知識や技術を社会に出ても大いに役立て、活躍することを期待します。



134名の門出を祝った医療専卒業式

高校 卒業式

常葉高

3月3日、今年も未来への希望に満ちあふれた常葉の生徒193名が卒立っていました。この卒業生は、第60期生となります。常葉の歴史の中でも一つの節目を迎え、これまでの伝統の重みを感じると共に、また新たな歴史を築き上げていく責任を実感した式となりました。答辞で足立実穂都さんが語った「常葉の挨拶」を一つの伝統としてしっかりと受け継いでいきたいと思います。



第60期生を送り出した常葉高卒業式



入学式 入園式

<その2>





感謝の気持ちを込めて演じる

常葉演劇祭

2月14日(日)第35回常葉演劇祭が行われました。この日を迎えるにあたり、一人ひとりが自分を磨き努力してきました。たくさんの苦労を乗り越え、当日は陰ながら支えて下さったすべての方に感謝の気持ちを込めて精一杯演じることができました。

中学スキー教室&高校修学旅行**沖縄修学旅行と中等部スキー教室**

高2普通科は、1月25日～30日まで、A・B 2つのグループに別れて4泊5日の沖縄本島・石垣島体験型修学旅行を行きました。事前学習を踏まえ、生徒一人ひとりが沖縄の自然・歴史・文化・戦争について実のある体験をしました。また、中2・中3は、2月22日～26日まで、学年毎に2泊3日で菅平高原国際リゾートセンターにスキー教室に出かけました。日々のスキー技能の向上と共に、雪国の生活に接し、自然の厳しさと素晴らしさを充分満喫できました。



修学旅行(上)とスキー教室(下)

モスクワセミナー**第17回モスクワ国立音楽院&常葉学園短期大学教授によるセミナー**

第17回モスクワ国立音楽院&常葉学園短期大学教授によるセミナーが(期間:2010年2月17日から2月26日)、学校法人常葉学園と常葉学園短期大学の主催により開催されました。

今回は特別教授にティーナ・ヨッフェ先生をお招きしました。モスクワ国立音楽院からは、当初、予定していたアレクセイ・ナセドキン教授が急病で来日できず、代わりにナターリヤ・トゥルーリ先生他3人の学生が来日されました。このほか、常葉学園短期大学からは、アレクサンダー・セメツキー教授にご尽力いただきました。セミナー期間中、ティーナ・ヨッフェ先生のピアノリサイタル、ナターリヤ・トゥルーリ先生の公開レッスン、セミナーによる演奏会などが行われました。

3教授による個人、学生同士のアンサンブル、さらに初めての試みで管弦打と2台ピアノと合唱の小編成アンサンブルで日本の合唱曲の演奏を行い、(指揮:V.ウリューピン、I.ガイシン、常葉学園短期大学音楽科教授:桑原啓郎教授) 音楽交流がはかられました。



素晴らしい演奏で聴衆を魅了

中学校外学習**菊川中****棚田保存に貢献**

菊川市の要請に応えて棚田で「畦塗り体験」をすることになりました。NPOせんがまち棚田俱楽部の方に、棚田についての説明や作業の指揮をしていただきました。スコップやクワを使い、他の土を畦に上げ、壁を塗るように均していく畦塗り作業に汗を流しました。棚田のには絶滅が心配される「ニホンアカガエル」の卵があり、オタマジャクシも泳いでいます。生徒たちは、早春の自然の中、棚田に息づく生命に心躍らせ、指導者の方の説明を聞いていました。そして、折からの雨にも負けず、生き物たちを守りながら、泥だらけになって畦塗り作業に取り組みました。

**常葉
中・高****高校卒業制作展**

2月1日(月)～7日(日)まで、静岡市民ギャラリーにて、美術選択者3年生の作品を集めた「卒業制作展」が行われました。この展覧会のために2学期より準備に取り掛かってきました。会場には、アクリル、色鉛筆で描かれた平面作品や立体作品など16人の力作33点が出品されました。会期中500人を超える入場者数があり、成功裡に終える事ができました。



力作が出品された卒業制作展

**菊川
中・高****卒業制作展示**

第36回の美術・デザイン科の卒業制作展が、平成21年12月

月16日(水)～24日(木)まで常葉美術館で、平成22年2月2日(火)～7日(日)までクリエート浜松の各会場にて行なわれました。デザイン、油絵、日本画、彫刻の専門分野で学んできた生徒達の高校生活の集大成となる大作が展示されました。



36回を迎えた卒業制作展示

**常葉
短大****音楽科演奏会****音楽科第41回卒業・専攻科音楽専攻第39回修了演奏会**

3月10・11日にAOIに於て行われた演奏会には、福井巖賞を受賞した小林みどりさんをはじめ、両日合わせて23人の卒業・修了生が出演しました。

声楽、ピアノ、管楽器、電子オルガンと、バラエティに富む楽器とパフォーマンスから近現代に至る幅広いプログラムで、ご来場いただいたお客様に楽しんでいただきました。



幅広いプログラムで魅了

常葉大**教育フォーラム～教職大学院～**

平成20年度、19の教職大学院(うち4校は私立学校)が発足しました。本学初等教育高度実践研究科は、学士の学位を有する修業年限2年の新人教員を目指す10名と現職教員で修業年限1年のスクールリーダー(中核的中堅教員)を目指す8名の計18名でスタートしました。平成21年3月の8名、そして本年3月には7名の現職教員学生と、10名のストレートマスターの「課題研究ゼミ」教育フォーラム(平成20・21年度常葉学園大学教職大学院報告書「Official Report」Vol.1・2掲載)が、県内外の多くの教育界のかたがたのご参列をいただき盛会裡に終りました。25名の本専門職課程を修了された先生方は、県内外の小学校で活躍されております。



盛会裡に終了したフォーラム



浜松大

舞台は社会人へ

【サッカー部】JFL佐川印刷SC
(左)FW中島清登 (右)DF志摩竜弥【野球部】
社会人ヤマハ野球部
投手 矢部広大【男子バスケットボール部】
bjリーグ仙台89ers
PG 大石慎之介

菊川高

おめでとう、柴田航平君 菊川高校初東京大学(理科一類)合格

柴田君の数学に対する研究心と優秀さは誰もが認めるほどで、对外模試は大抵満点で通しました。数検準一級を取得(高校一年生)し、数学オリンピックにも出場しました。興味のままに勉学に情熱を傾ける姿が周囲の友達の向上心にも大きな影響を与えました。同級生からの質問にも丁寧に答え、どのような場にも「学びのチャンス」があることを教えてくれました。

柴田君だけはハイチ大地震の被害のことを心配していました。

楠小学校以来のバイオリン演奏と読書。新聞にはマメに目を通し、テレビは見ない。誰もがセンターテストで頭がいっぱいになつているように見えないけれど、参考書のPOCOCには章編三絶していったことが印象的でした。今後の一層の研鑽を期待します。

楠小卒業後、菊川高校に併設された菊川中学校に二期生として入学。中高六年間を一貫コースで黙々と大好きな勉学に没つて過ごしました。柴田君の数学に対する研究心と優秀さは誰もが認めるほどで、对外模試は大抵満点で通しました。数検準一級を取得(高校一年生)し、数学オリンピックにも出場しました。興味のままに勉学に情熱を傾ける姿が周囲の友達の向上心にも大きな影響を与えました。同級生からの質問にも丁寧に答え、「学びのチャンス」があることを教えてくれました。

柴田君だけはハイチ大地震の被害のことを心配していました。

楠小学校以来のバイオリン演奏と読書。新聞にはマメに目を通し、テレビは見ない。誰もがセンターテストで頭がいっぱいになつているように見えないけれど、参考書のPOCOCには章編三絶していったことが印象的でした。今後の一層の研鑽を期待します。



東大に合格した柴田君(中央)

橘高

高校野球・甲子園出場のモニュメント建つ

ます。
等々が
い刻
司隼人入団
指名、庄
ドラフト
洋カープ
9. 広島東
まれて

モニュメントの前で記念撮影

富士
常葉大

日本短水路選手権に過去最多5名が出場

大会は、国内外からオリンピック選手や世界記録保持者を招待した国際試合でもあり、国際ルールのもとで競技が行われました。残念ながら決勝に進出することはできませんでしたが、有力選手と同じ土俵で勝負することができました。

日本短水路選手権に過去最多5名が出場した。大会は、国内外からオリンピック選手や世界記録保持者を招待した国際試合でもあります。残念ながら決勝に進出することはできませんでしたが、有力選手と同じ土俵で勝負することができました。

日本短水路選手権に過去最多5名が出場した。大会は、国内外からオリンピック選手や世界記録保持者を招待した国際試合でもあります。残念ながら決勝に進出することはできませんでしたが、有力選手と同じ土俵で勝負することができました。



左より:村野博昭3年、重田大貴4年、山口剛1年、山本健太3年、渡邊立樹2年)

常葉
短大

日本語日本文学科一年、松本結花さん。

「S

O

H

I

O

H

S

O

R

U

S

H

A

N

G

A

L

Y

S

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

E

S

H

I

T

R

静岡
リハ専

第45回 理学療法士国家試験

平成22年3月28日(日)第45回理学療法士・作業療法士国家試験が愛知学院大学で行われました。国家試験は、学生生活の大きな目標であり、夢への扉です。

当日は緊張してはいたものの、全員が落ち着いて持てる力を存分に発揮できたようです。

結果は、春の日に相応しく、98.3%合格という美しい桜が開きました。4月からは、それぞれの就職先で活躍してくれることでしょう。



常葉
短大

保育パパママ応援団

3月14日に、ツインメッセ静岡で開催された「パパママ応援団」に、常葉短大4科全ての学生が参加しました。とりわけ、昨年に引き続き、メインステージには保育科男子学生11名による「とこたんレンジャー ショー」が登場し、バージョンアップしたパフォーマンスを披露しました。会場の子ども達は、「とこたんレンジャー」の活躍に目を見張り、一緒に歌ったり踊ったりしました。学生達はアンパンマンに負けない声援を受け、来場者と共に楽しい時間を過ごすことができました。



人気を呼んだ「とこたんレンジャー」

医療専

国 家 試 験

医療専門学校の学生には、最後の難関の国家試験があります。有資格者として働くために必死で勉強します。でも、ベストを尽くしたら最後は神頼み。

国家試験の4日前の小春日和の日。作業療法学科では最後のお願いに、医療専近所の小さな神社へお参りに行きました。いつもより多いお賽錢で、皆を合格に導いてくれたでしょうか…



合格を祈願する学生たち

おわかれ遠足
“いちご狩り”

たちばな
幼



見て見て！！！
大きいすご～！！！



小さな音楽会

とこは
幼



お母さん
素敵なお歌
ありがとうございます

外国語学習支援センターの活動紹介

『外国語学習支援センターは学部を超えて利用されています』

3月に造形学部の海外美術研修が実施されました。今年はパリとロンドンを訪れ、ポンピドゥーセンターやテートモダンなど素晴らしい美術館をたくさん見学してきました。ロンドンではレイベンスボーン大学の学生とのワークショップがありました。学生たちは“Unseen View”というテーマに沿って作品の製作に取り組み、当日は英語でプレゼンテーションをしました。

この美術研修に先立ち、外国語学習支援センターではプレゼンの練習を3週間に渡って行いました。各自が英訳した原稿をTAやディレクターの先生がチェック。造形学部の学生の中にはセンターを利用する初めという人も。普段はなかなか英語に接しないという彼らでしたが、回を重ねるごとに自信をつけました。他にも後期には教育学部の学生が英検2次の面接練習を受け、見事に合格しました。これからも、学部の垣根を越えて多くの学生がこのセンターを利用し外国語学習に励んでいただければと思います。

英語を生かしレイベンスボーン大学の学生との日英シンボル検討



浜松大の合同企業説明会

浜松大

2月9日・10日、オーラクラーケトシティホテル浜松で来春卒業予定の3年生を対象とした浜松大の合同企業説明会が開催されました。企業説明会を大学外で行なうのは初めて。浜松地域を中心に94の企業が参加しました。就職氷河期の再来とも呼ばれる厳しい就職戦線を勝ち抜こうと、リクルートスーツに身を包んだ学生約500人が希望企業の情報収集に努めました。



学生が保育園で食育指導-浜大健康栄養学科-

2月4日、花川保育園(浜松市中区)子育て支援センターの要請を受け、浜松大健康栄養学科の学生4人と近藤今子准教授が同園内で食に関する講演と指導を行ないました。学生らは園児に野菜を描いた紙を裏返しにし、「これは何だろう」とクイズを出題。食への興味を持たせました。幼児たちは手を挙げながら、「シタケ！」、「カボチャ！」など元気いっぱいに答えました。



えほんおもちゃ展を開催-浜大こども健康学科-

浜松大こども健康学科・田代耕司ゼミの学生11人が、2月16日と17日の2日間、浜松市内の会場でえほんおもちゃ展を開催しました。こどもたちの豊かな感性と優しい心の育ちを願いながら作った作品で、親子のふれあいに役立つ対話絵本や身近な材料で製作した感覚玩具などを展示しました。会場では、作品の製作者がそれぞれの作品について紹介し、実際に子ども達に使って楽しんもらいました。



子どもたちも楽しむ

Do-ing報告会

常葉大



「DO-ing」とは学生の自発的な活動を支援しようとすること、「人間力育成」事業のひとつとして本学で実施されています。

社会に出た後、さまざまな能力が求められています。これまでの大学教育ではややもすれば弱かった部分の力を付けさせたいという本学の重要なプロジェクトです。今年度、実施した8チームの報告がされました。各チームともパワーポイントを使い、定められた時間内で報告をするというもので、各プロジェクトがどのように実施されたかがよく知ることができました。事業提案能力、実施能力、チームワークなどともに社会とのつながりも大きいこのプロジェクトによって学生諸君の「人間力」は育つていったことがよくわかりました。



報告会での発表(クリエイアニメ)

橋
中・高

SSP「マクロからミクロへのバイオサイエンス実験」



昨年の5月30日から今年の1月30日までの間、橋高校を会場に、静岡大学・農学部の先生方を講師に招き「マクロからミクロへのバイオサイエンス実験」というタイトルで、ウニや鳥類の生命現象を観察するための操作を橋・菊川両校の生徒に体験させました。実験を続けることによって生徒たちに「不思議に思うこと」を自ら発見させ、大学教育に繋がるより深い興味を醸成するという狙いはほぼ達成できたようです。



大学の先生とディスカッション

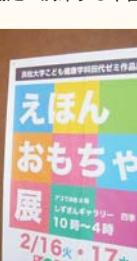
第4回高大連携協定書調印式

富士
常葉大

創立10周年を機に地元県東部の高校と、さらなる連携の強化を進める目的で高大連携協定を結ぶことができた。3月10日に東部私立高校5校と高大連携協定を結び、平成21年度の連携協定は20校となった。今後は双方の教育諸問題や調査・研究など具体的に進め、連携をより深めていきたい。



協定に調印する木宮学長(右)と高校代表者



家族連れでぎわった作品展

平成 22 年 度 学 生 ・ 生 徒 ・ 児 童 ・ 園 児 ・ 教 職 員 数	内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教育職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員	合計
学校	学校本部	国際言語文化研究科	1	9				10	48	3	19	67	
常葉大学	大学院	国際言語文化研究科	20	3				23					
年度	初等教育課程	127	132	134	127			520	53	19	85	8	165
学生・生徒	教育学部	生涯学習学科	65	66	75	59		265					
・児童・園児	心理学部	心理学	77	69	69	74		289					
・教職員	外国語学部	英米語学科	131	126	110	136		503	28	11	65	1	105
数	学部	グローバルC学科	73	54	54	81		262					
浜松大	造形学部	造形学科	97	85	74	69		325	11	4	39	3	57
4月1日現在	合計	591	544	516	546		2197	92	34	192	12	330	
留学生	大学院	経営学研究科	19	18				38					
・	健康科学研究科	9	18				24						
・	ビジネスマネジメント学部	ビジネスマネジメント学部	63	92	87	147		369	50	11	51	11	123
・	健康科学部	健康科学	102	117	125	118		462					
・	データース	データベース	40	26	26	35		127					
・	学部	心身マネジメント学科	102	85	101	123		411	61	12	87	11	171
・	健康プロ	健康心理学科	3					3					
・	健康医療学部	健康医療学科	52	40				92	19	3	14	2	38
・	作業療法学科	21	18				39						
・	留学生別科	3					3						
・	合計	488	468	407	498		1861	130	26	175	24	355	
・	大学院	環境防災研究所	3	4				7		4		4	
・	総合経営学部	総合経営学科	176	162	181	231		750	28	13	47	2	90
・	環境防災学部	環境防災学科	86	92	136			314	14	7	27	5	53
・	保健医療学部	保健医療学科	88	86	95	78		347	12	6	34	1	53
・	社会環境学部	社会環境学科	104					104	8	3	5		16
・	留学生別科	8					8						
・	合計	379	338	368	445		1530	62	29	117	8	216	
・	日本語本文科	49	69				118	7	2	18	4	31	
・	英語英文学科	64	61				125	7	3	21	4	35	
・	保健学科	212	217				429	17	11	59	2	89	
・	音楽学科	43	52				95	10	3	55	1	69	
・	小計	368	389				767	41	19	153	11	224	
・	合計	401	442				843	41	19	153	11	224	
・	普通科	203	173	192			568	29	4	22	1	56	
・	中学校	34	45	47			126	9	1	11		21	
・	合計	237	218	239			694	38	5	33	1	77	
橋	高等学校	英数学科	33	33	29			95					
・	普通科	316	274	218			808	48	6	57	1	112	
・	音楽科	12	12	8			32						
・	小計	361	319	255			935	48	6	57	1	112	
・	中学校	71	69	76			216	15	1	10	1	27	
・	合計	432	388	331			1151	63	7	67	2	139	
菊川	高等学校	普通科	315	275	340			930					
・	美術科	42	42	45			129	57	7	44	2	110	
・	小計	357	317	365			1059	57	7	44	2	110	
・	中学校	52	54	54			160	11	1	8		20	
・	合計	409	371	439			1219	68	8	52	2	130	
・	橘小学校	54	37	57	66	62	62	338	26	2	15		43
・	どこは幼稚園	0	78	65	92			235	11	1	4		16
・	たちばな幼稚園	0	83	76	76			235	13	1	3		17
医療専	理学療法学科	34	39				73						
・	作業療法学科	15	26				41	22	4	25	1	52	
・	鍼灸学科	15	22				37						
・	柔道整復学科	19	17				36						
・	合計	34	88	65			187	22	4	25	1	52	
常葉静岡リハ病院	理学療法学科	51	46	73	72		242	11	3	31	2	47	
常葉リハビリテーション病院	合計	3042	3047	2659	1860	62	62	10732	577	247	867	110	1801

勇気りんりん！自信がついたよ(^_^)

保育サービスセンター

暖かな風がふいていた3月13日(土) ここはフェスタが開かれました。小さいひよこさんが「おさんぽだ~いすき♪」大きいひよこさんが「できるんだもん！」あひるさんときりんさんが「8ひきのやぎのがらがらどん」、年令や1人ひとりの行動に合せて、日常遊んでいるリズムや体操あそびを取り入れたり、絵本のあらすじをオリジナルにした「げきあそび」緊張したり、中には照れてしまった子もいましたが本番に強い子ども達。大勢のご家族の前で喜んで表現していました。きっと、この勇気は、自信の1つとしてこれからに生かされると思います。先生方の「夜桜乱舞」「うらしまろう」の演出も楽しくみていただきました。1年まとめとして成長をしみじみ実感でき、感激した1日でした。



ここはインフォメーション

常葉大	▶ アクセス・コミュニケーション 入試説明会①	6月12日(土) 14:00~	常葉学園大学(静岡) 浜松画塾(浜松※アクセスのみ)	入試内容説明
	▶ アクセス・コミュニケーション 入試説明会②	6月26日(土) 14:00~	常葉学園大学(静岡) 浜松画塾(浜松※アクセスのみ)	入試内容説明
浜松大	▶ オープンキャンパス	6月26日(土) 7月24日(土) 8月20日(金) 8月21日(土) 10月9日(木) 10:00~14:30	浜松大学	学部・学科紹介、学部イベント、個別相談、施設見学、ランチ体験など
	▶ AO入試セミナー	6月6日(日) 10:30~15:30	富士常葉大学	AO入試説明・大学紹介・学部紹介・模擬講義・個別面談
常葉中学	▶ 学校説明会①	6月5日(土) 9:30~	常葉学園中学校	学校紹介

♪ 「楽しかった!!」
♪ 卒園遠足 ♪



うきうき♪♪
はるがいっぱい!!
たちばな
幼



ソリ遊び(上)と雪玉投げ(下)

たのしい
ようちえん

「今日はみんな春を届けにきました。」と、ひなまつり誕生会では、お母さん達が素敵なお歌に乗せて春を運んできてくれました。子どもたちも一緒に春の歌を大合唱。そして、この日のもう1つの楽しみ、お母さん達の手作りランチ!!ひなまつりのちらしずでないとお吸い物を作っていました。お皿の上は、ピンク・黄色・緑色がとてもきれいで春が溢れています。子ども達は、「きれい」「おいしい」と、おかわりまでペロリと食べてしましました。おいしそうに食べる子どもたちの笑顔も少し桃色に染まり、春がいっぱいです。

